

3年	科目	国語	講義	通年	担当	伊藤政良
全学科共通		Japanese	必修	2履修単位		ITOH Masami
授業の概要						
<p>評論文を取り扱う授業では、論理的な文章の展開を読み取り、自らが、実験結果等をまとめて提出する際や、プレゼンテーション等を行う際に、相手に分かりやすく説明できる文章表現力や発表能力を身につける。文学的文章を取り扱う授業では、主人公や登場人物の心情を理解し、人生の真実や人間の生き方について考える機会とする。また、随時小テストを実施して国語基礎力の定着を図る。</p>						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)	実践指針 (プログラム対象科目のみ)			実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)		
授業目標						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 文学作品を読みあじわうことによって、感受性を豊かにし、読書に親しむきっかけとする。 2. 評論文や随筆等の様々な文章に接する中で、漢字や語彙を豊富にし、文章表現力を身につける。 3. 自らの考えをまとめて、積極的に発表しようとする姿勢を涵養し、実験結果等を発表する際のコミュニケーション能力を高める。 4. 漢字・ことわざ・慣用句等の小テストを実施し、国語の基礎能力を高める。 						
授業計画						
第1回	オリエンテーション	教育目標、授業内容、スケジュール、シラバス、評価方法と基準の説明				
第2回		評論「最初のペンギン」①				
第3回		評論「最初のペンギン」②				
第4回		小説「山月記」①				
第5回		小説「山月記」②				
第6回		小説「山月記」③				
第7回		小説「山月記」④				
第8回	前期中間試験					
第9回		随想「なまけものコンプレックス」①				
第10回		随想「なまけものコンプレックス」②				
第11回		詩歌「永訣の朝」①				
第12回		詩歌「永訣の朝」②				
第13回		詩歌「俳句 春雷」①				
第14回		詩歌「俳句 春雷」②				
	前期末試験					
第15回		評論「環境史から考える」①				
第16回		評論「環境史から考える」②				
第17回		評論「環境史から考える」③				
第18回		小説「葉桜と魔笛」①				
第19回		小説「葉桜と魔笛」②				
第20回		小説「葉桜と魔笛」③				
第21回		小説「葉桜と魔笛」④				
第22回	後期中間試験					
第23回		評論「ホンモノのおカネの作り方」①				
第24回		評論「ホンモノのおカネの作り方」②				
第25回		評論「ホンモノのおカネの作り方」③				
第26回		評論「もう一つの知性」①				
第27回		評論「もう一つの知性」②				
第28回		小説「カンガルー日和」①				
第29回		小説「カンガルー日和」②				
	後期末試験					
第30回		試験解説・授業アンケート				
評価方法と基準	前期中間試験20%前期末試験20%後期中間試験20%学年末試験20%授業参加度(含提出物)20%					
教科書等	新編現代文B(東京書籍)					
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2. 授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。 					